

共生応用化学コース 学生実験室改修プロジェクト

有望な化学技術者を輩出するため、共生応用化学コースで開講されている化学学生実験の安全と教育効果の向上を目的とした支援にご協力ください



※この画像は生成 AI による画像を編集して作成しています

共生応用化学コースは、1951 年の千葉大学設立時の工学部工業化学科の誕生から 75 年以上に渡り、化学技術者の育成・輩出に貢献してきました。化学を学び、理解し、社会に活かすためには、実験は必要不可欠であり、**実際にモノに触れて学べる学生実験は化学教育になくてはならない科目**といえます。

2026 年現在、学生実験が行われている工学部 6 号棟は昭和 40 年初頭（1965 年頃）に建てられたものです。この度、申請により建物の改修を実施することになりましたが、機器や設備（実験台や椅子も含めて）の更新費用は今回の改修には含まれません。また、移設に耐えられない設備も存在しています。

改修を機にこうした点を改善すべく、機器や設備の更新・拡充を実施したいと考えています。

大学や当コースも当然精一杯の努力を行い、学生により良い環境で学生実験を受けられるよう整備してまいりますが、残念ながらそれにも限界があります。

この基金を通じて、**学生実験の安全面と学習効率を向上させ、より教育効果の高い科目**にしていきたいと考えています。

本プロジェクトを通していただいた寄附金は、学生実験室の設備（実験台や排気設備など）の拡充による**安全面の向上を第一に使用**させていただきます。また、実験内容の**質の向上のための装置拡充にも利用**させていただきますと考えています。

是非とも、本プロジェクトにご賛同いただき、ご支援いただけますよう、宜しくお願いいたします。

寄附お申込み URL

・ 通常フォーム

<https://kikin.chiba-u.ac.jp/chiba-u/entry.php?purposeCode=400000&supportCode=418000&purposeEtcCode=418002>

・ AmazonPay フォーム

https://kikin.chiba-u.ac.jp/chiba-u_amz/entry.php?purposeCode=400000&supportCode=418000&purposeEtcCode=418002

工学部 6 号棟



改修
(建物の補強)



40年以上前
(1984年製)の
ドラフト



移設が困難な設備



老朽化した流し
etc.

そのまま移設...

安全面、
教育的効果の面で
懸念

基金プロジェクトによる設備や装置の拡充により、
安全で効率的な学生実験環境を達成



通常フォーム



AmazonPay フォーム